

**熊本**デスティネーション  
キャンペーンの**成果**について

**八代港・熊本港**の  
**国際コンテナ**取扱量について

令和2年度**復興祈念**ウィークについて

# 熊本デスティネーションキャンペーン (DC)

## 【期間】

令和元年7月～9月

## 【主催】

熊本県・（公社）熊本県観光連盟  
JRグループ6社

## 【主な活動】

新しい観光素材の発掘や  
旅行商品の造成、全国に  
向けたプロモーション  
活動等を展開

五感、ひびく、観動旅



もっと、もーっと!  
くまもっと。

KUMAMOTO DC 2019  
© 2010 kumamoto pref. kumamon



# 熊本DCによる経済効果

【国内観光客増加率】

昨年同期比4%増

※宿泊客数（国内）約164万人

【地域経済波及効果】

66.09億円

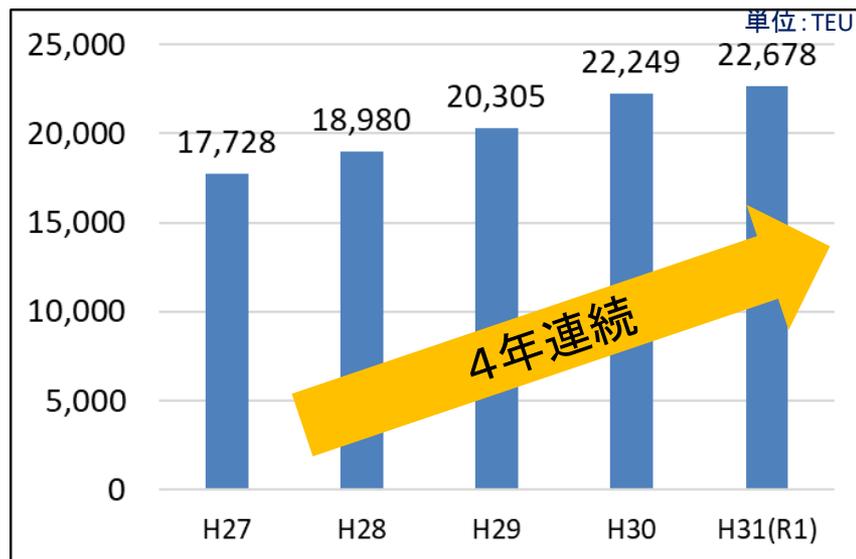
| 波及効果    | 宿泊客増効果  | 日帰り客増効果 |
|---------|---------|---------|
| 第1次波及効果 | 26.61億円 | 29.06億円 |
| 第2次波及効果 | 5.01億円  | 5.41億円  |
| 小計      | 31.62億円 | 34.47億円 |
| 総計      | 66.09億円 |         |

# 2019年八代港・熊本港の国際コンテナ取扱量

～八代港は**4年連続**、熊本港は**3年連続**で**過去最高**を記録～

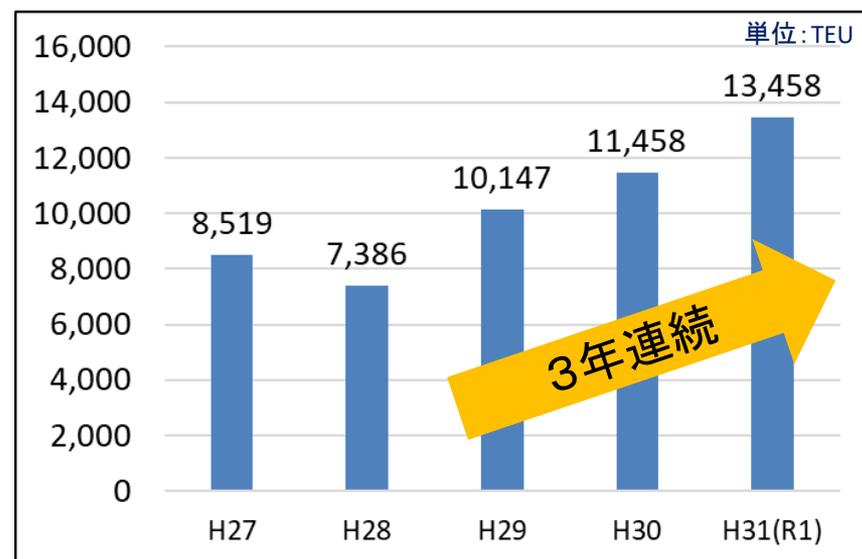
## 八代港

**22,678TEU** (前年比101.9%)



## 熊本港

**13,458TEU** (前年比117.5%)



# 2019年 八代港・熊本港の国際コンテナ取扱量

～八代港は4年連続、熊本港は3年連続で過去最高を記録～

## ◆ 主な要因

- 本田技研工業(株)熊本製作所が九州及び四国の一部で販売する二輪完成車の輸入を他港から**熊本港**へシフト
- サントリービール(株)が麦芽輸入を博多港から**熊本港**へ一部シフト
- **八代港**の新コンテナターミナル供用開始による  
利便性向上
- 継続的なコンテナ助成等をはじめとする  
**ポートセールスの効果**



# 「令和2年度復興祈念ウィーク」 の実施について



◎熊本地震から4年となる14日と16日前後の約2週間を「復興祈念ウィーク」と位置付け、次の「3つの思い」を込めて各行事を実施。

①犠牲になられた方々を追悼し、復興への決意を新たにする。

②熊本地震の経験に学び、次なる災害への備えを万全にする。

③熊本地震の記憶や教訓を全国に発信するとともに、次の世代に伝承する。

# 「令和2年度復興祈念ウィーク」 の実施について



〔4/14(火) 10時～〕 犠牲者追悼式

※追悼式の後は、会場を一般開放

〔4/15(水) 15時～〕 くまもと復旧・復興有識者会議